

平成15年度事業計画書

自平成15年4月1日 至平成16年3月31日

1. 総務委員会

総務委員会は、各種会議や事業の推進等、協会運営がスムーズに行われるよう留意していきたい。特に今年度は、今後の事業の展開を考え、協会名称並びに定款の見直しを中心課題とするとともに、会員社との連絡を密にするために各地区ブロック会議への助成を行う。また、事務局の整備を引き続き進めていく。

〔活動項目〕

定時総会の開催 / 第35回 (6月10日)・第36回 (平成16年3月2日)
理事会の開催 / 第55回 (5月13日)・第56回 (6月10日)・第57回 (平成16年2月3日)
理事懇談会の開催 (12月9日)
執行部会議の開催 (2~3ヶ月毎)
懇親レセプションの開催 (6月10日定時総会終了後)
平成15年度事業報告、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録作成
平成16年度事業計画、収支予算書作成
協会名称変更の検討
定款変更の検討
事務局整備 / 就業規則改定
各地区ブロック会議への助成
会計報告の発行
各種手続き・届出 (登記、文部科学省)
JASRAC元栓処理許諾表示証 (ステッカー) の配布管理

2. 広報委員会

広報委員会は、情報発信を強化するため今年度は特にホームページの増設を実施したい。協会発信情報については学識理事の協力を得て内容を充実させ、一方業界情報の掲載を通して一般の方々のBGM及び業界への理解を深めていきたい。

他委員会との共同では、イベントプロジェクトの第2回イベントへの支援 (BGM協会セミナーとの共催等) と、研究開発委員会のデータベース利用ルール等の整備を図りたい。

〔活動項目〕

BGM協会セミナーの開催 (第13回・第14回 第14回はイベントとの共催)
BGM協会報の発行 (原則として3回)
TONE²通信の発行

ホームページのメンテナンス、ページの増設
研究開発基金運営プロジェクト企画の支援
データベースの利用ルール・料金の決定

3．研究開発委員会

研究委託・助成等を実施していくにあたり、研究委託事業として5カ年間にわたり小委員会を設置し、学識理事により研究開発のテーマ、課題、論文助成等を諮問し、小委員会ではその論文等の校正管理を行い、研究開発委員会に引き渡し、JBA資料として発行する。

BGMの市場調査資料として、今年度より3カ年間にわたりBGMの導入先または利用客の評価調査活動を実施する。

昨年度に引き続きデータベースの整備と拡充を図る。

〔活動項目〕

研究の委託または助成

BGM市場調査資料の作成

JBA資料の発行（年1回。31を予定）

データベースの整備と拡充

研究開発基金運営プロジェクト企画の支援

4．増収プロジェクト

今年度も引き続き協会の活性化を目指し、会員の増強を柱に財源の確保を考えたい。そのために、会員増強キャンペーンを継続し、入会促進を図る。

〔活動項目〕

会員増強キャンペーンの実施（入会金を免除する、推薦社を1社とする）

5．著作権対策特別委員会

演奏権並びに送信伝達権に関する元栓処理のルール作りと平行して進めてきたネット配信BGMに関するルール作りを中心に、著作権処理の管理を行っていきたい。

〔活動項目〕

ネット配信BGMのルール作り

JASRACとの折衝

業界内の意見調整並びに情報収集

6．出版プロジェクト

昨年度に引き続き出版業務を企画していく。内容の検討、執筆者の選定・依頼、出版社との折衝について、研究開発委員会データベース構築事業の推進と平行し、事業の継続について再検討を行う。

〔活動項目〕

意見調整並びに情報収集

研究者との折衝

7．研究開発基金運営プロジェクト

今年度は、西日本地域を中心に、企画を立案、実施する予定である。組織は従来メンバーの一部と、西日本地域の会員社及び研究者理事のによって構成する。広報委員会・研究開発委員会とも共同し、協会プロジェクトとして推進していく。

〔活動項目〕

プロジェクトメンバーの選定

企画の作成